



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画(平成19年3月策定)』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

第4回「歯舞おさかな祭り」

過去最高の4,200人来場！



開会式で挨拶をする歯舞漁協 小倉啓一組長

歯舞産水産物や料理をPRする第4回「歯舞おさかな祭り」が5月22日、歯舞漁港屋根付き岸壁で開催されました。この日は天候にも恵まれ、過去最高の約4,200人の来場者が歯舞の新鮮な海の幸を堪能しました。

各コーナーでは販売開始前から来場者が列を作り、鮮魚コーナーでは開始30分程でサケが完売するなど売り上げを伸ばしました。また、歯舞漁協女性部が担当する食の販売コーナーでは、例年人気の昆布うどん、昆布そばを求めるお客さんの長い列ができました。会場に設置されたテーブルセットで飲食を楽

しむ人、炭火焼コーナーでホタテなどを焼いて食べる人など、会場は大きな賑わいをみせました。

アトラクションでは歯舞漁協の中村直樹参事による「タラの解体ショー」が行われ、多くの来場者が見守る中、見事な包丁さばきを披露し、振る舞い鍋として無料で提供されました。このほか熊本地震へのチャリティー抽選会やホタテ釣りなども大盛況でした。中央ステージでは、ものまねショーやねむろ太鼓の演奏、歯舞中学校3年生による「よさこい」も披露され、迫力あるステージに会場からは大きな拍手が送られました。

また、ホテルねむろ海陽亭の「昆布焼きそば」や、「さんまロール寿司」、漁協交流が行われている長崎県上五島町漁協の加工品販売など軒並み好評で、今年も大盛況の内におさかな祭りを終了することができました。

ご来場いただいた皆様、並びに関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。



ホタテ釣りは大人も子供も夢中に！



ネット商品販売コーナー



中村参事によるタラの解体ショー



鮮魚販売コーナー



歯舞小学校3、4年生が地引き網体験

- 7月7日、歯舞小学校3、4年生33人を対象に友知海岸で地引き網体験を実施しました。
- 歯舞地区マリンビジョン協議会がコンブ漁などの合間を縫って行っている取り組みで、今年で8回目となります。
- 会場となった友知海岸は干潮の時間帯と重なり、遠浅の砂浜が広がる絶好の体験日和！青空の下、子供たちは網にかかったカレイやコマイ、イワシ、磯ガニなどの「大漁」に大きな歓声を上げていました。これからも子供たちが地元の産業や自然に触れ合う機会をつくり、地元への理解・関心を深める活動を続けていきたいと思ひます。



はじめに漁業者から説明を受けます



力いっぱい網を引く子供たち



想像以上の大漁に大喜び

「日本一遅く咲く桜並木の整備」千島桜を植樹

- 5月20日、「日本一遅く咲く桜並木の整備」事業で千島桜の成木5本を歯舞漁協の背後地スペースに植樹しました。今年で10年目を迎える取り組みで、今年分を含めた植樹本数は合計151本となりました。
- 午前10時半から行われた今年の植樹活動には、同協議会構成員、事務局の市水産港湾課、同漁協職員らが参加。市内の住民から提供を受けた千島桜の成木5本を一本ずつ丁寧に植樹しました。
- いつか立派な桜並木となって沢山のの人に日本最東端のお花見を楽しんでもらえる日が来るよう、これからも継続して取り組んでいきます。



植樹の様子。一本ずつ丁寧に植え込みました



平成28年熊本地震 義援金のお礼とご報告

- この度の熊本地震により被害を受けられた方々には、心よりお見舞い申し上げます。
- 6月2日、歯舞漁協の小倉組合長らが根室市役所を訪れ、「第4回歯舞おさかな祭り」のチャリティー抽選会で募った義援金10万500円を長谷川俊輔市長に手渡しました。義援金は日本赤十字社北海道支部を通じて被災地に届けられます。
- 皆様の温かいご支援に感謝申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。



義援金を手渡す小倉組合長

編集・発行・お問い合わせ

- 編集・発行 歯舞地区マリンビジョン協議会事務局
- お問い合わせ 事務局 担当：根室市水産経済部水産振興課水産振興担当
電話：0153-23-6111 FAX：0153-24-8692

